

「柏原小学校の片平棒踊り伝承活動の取組」

1. 学校名	さつま町立柏原小学校
2. 学年・人数	4年生 17人 5年生 10人 6年生 16人
3. 日時・場所	(1) 練習の日時・場所 令和6年5月1日・令和6年5月10日 柏原小学校体育館 (2) 発表の日時・場所 令和6年5月19日（日） 柏原小学校・柏原区校区大運動会 令和6年11月3日（日） 紫尾温泉まつり 紫尾神社境内
4. 伝承・活用に 取り組んでいる 郷土芸能，伝統 行事，伝統工芸 品について	(1) 名称 さつま町郷土の民族芸能 片平棒踊り（かたひらぼうおどり） (2) 由来 鶴田町の浅山または浅山棒と称する棒踊りが，紫尾をはじめ分布伝承され，現在はさつま町の柏原小学校で踊られている。 (3) 構成等 15歳～19歳の小ニ才組が躍る。六尺棒と三尺棒の2人がらみで，4組あるいは6組で構成。紫尾浅山より踊りやすい踊りであるが，歌は紫尾の浅山と全く同じ。片平という名称の棒踊りは紫尾だけにある。この片平棒は紫尾小学校児童が継承していたが，平成28年に柏原小・紫尾小・柊野小3校が合同となり，現在の柏原小学校で継承されている。
5. 文化財伝承・ 活用の取組にお いて地域との連 携や工夫した点 等	紫尾芸能保存会の指導をいただきながら，4年生・5年生・6年生が継承している。柏原小学校・柏原区合同大運動会や紫尾温泉祭り等で披露している。今後も地域と連携し，協力しながら片平棒踊りの継承を続けていく体制を整えている。
6. 取組の様子 （練習状況，発 表の場等）	 運動会で披露  紫尾温泉まつりで披露
7. 感想・意見 （参加児童生 徒・保護者・ 保存会・教員 等）	【児童】 ・ 4年生・5年生には，片平棒踊りをしっかりと次の学年に引き継いでいてほしい。 ・ 去年よりは上手に踊ることができた。 ・ 初めて棒踊りを踊ったが，動きや声を出すタイミングが難しかった。来年はもっと上手に踊れるようにしたい。 ・ 衣装を着るのが難しかった。